UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

253636

米国ＩＰＯニューステージ・ファンド＜為替ヘッジあり＞（年２回決算型）

追加型投信／海外／株式

作成対象期間：2020年11月17日～2021年５月17日
第　３　期 決算日：2021年５月17日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは、米国の株式を実質的な主要投資対象とします。株式公開（ＩＰＯ）から概ね５年以内の中型以上（原則として、株式時価総額が30億米ドル以上の株式）の米国株式（上場予定を含みます。）への投資を基本とし、新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を選定します。実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図る運用を行います。ここに運用状況をご報告申し上げます。
当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第３期末（2021年５月17日）	
基準価額	12,518円
純資産総額	5,181百万円
騰落率	＋7.4％
分配金合計(*)	2,600円

（注）騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。
（*）当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

閲覧・ダウンロード方法　https://www.am.mufg.jp/　［ファンド検索］にファンド名を入力　各ファンドの詳細ページで閲覧およびダウンロード

MUFG 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番１号
ホームページ　https://www.am.mufg.jp/

■当運用報告書に関するお問い合わせ先
お客さま専用フリーダイヤル 0120-151034
（受付時間：営業日の９：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～１月３日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

運用経過

第３期：2020年11月17日～2021年５月17日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移

第３期首	14,076円
第３期末	12,518円
既払分配金	2,600円
騰落率	7.4%

（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ7.4％（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

組入銘柄（CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - AやLYFT INC-Aなど）の値上がりが基準価額の上昇要因となりました。

2020年11月17日～2021年５月17日

１万口当たりの費用明細

項目	当期 金額（円）	当期 比率（%）	項目の概要
(ａ)信　託　報　酬	148	0.897	(ａ)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（期中の日数÷年間日数）
（投信会社）	(73)	(0.441)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(73)	(0.441)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.014)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(ｂ)売買委託手数料	12	0.075	(ｂ)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（株式）	(12)	(0.075)	
(ｃ)有価証券取引税	0	0.000	(ｃ)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(0)	(0.000)	
(ｄ)そ の 他 費 用	1	0.008	(ｄ)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.005)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（そ の 他）	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合　計	161	0.980	

期中の平均基準価額は、16,556円です。

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

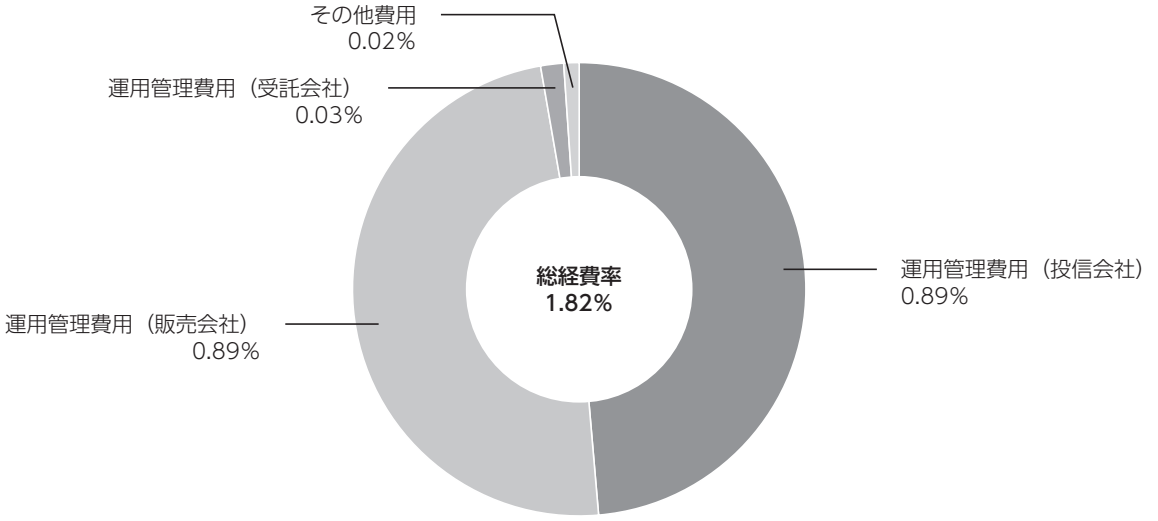
（注）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

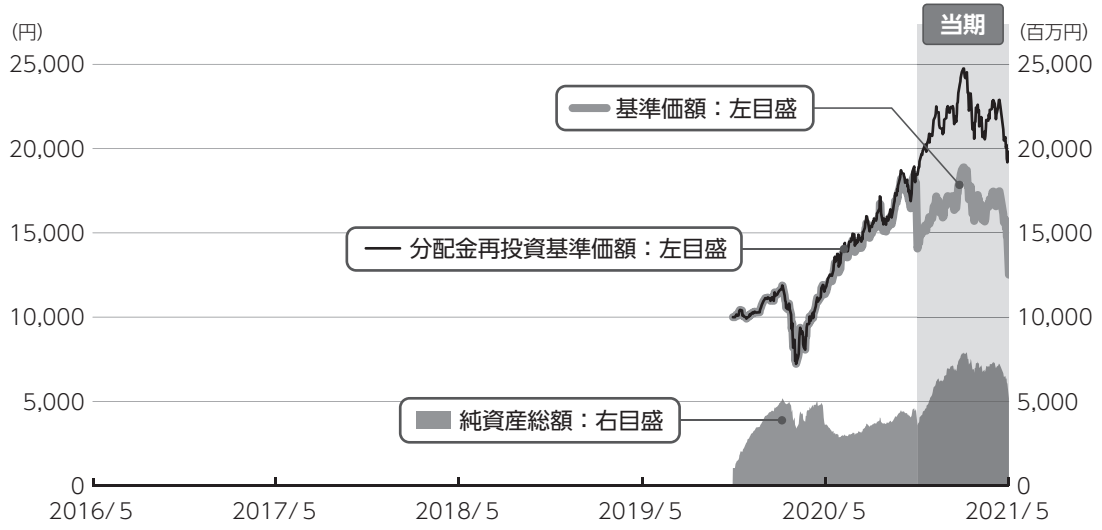
当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.82%**です。



（注）費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2016年５月17日～2021年５月17日

最近５年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額は、設定時の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

最近５年間の年間騰落率

		－	－	－	－	2020/5/15 期初	2021/5/17 決算日
基準価額	(円)	－	－	－	－	11,359	12,518
期間分配金合計（税込み）	(円)	－	－	－	－	－	6,500
分配金再投資基準価額騰落率	(%)	－	－	－	－	－	70.0
純資産総額	(百万円)	－	－	－	－	3,614	5,181

※ファンド年間騰落率は、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
※騰落率および期間分配金合計については、年間の値を表示しており、期間が１年に達していない場合には表示していません。

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

第３期：2020年11月17日～2021年５月17日

投資環境について

▶米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

期首より、市況は上昇基調にて推移しました。2020年11月上旬の大統領選挙にて、バイデン候補が勝利したことにより政治的な不透明感がある程度払拭されたことが引き続き好感されたことに加え、新型コロナウイルスワクチンの開発進展と接種開始などに伴う経済正常化への期待感の高まりが上昇要因となりました。各国の中央銀行が金融緩和を維持する方針を示し続けたことも市況への支援材料となりました。2021年２月中旬以降は、長期金利上昇への懸念などから、成長株を中心に調整する局面もみられましたが、期首に比べ市況は上昇にて期末を迎えています。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶米国ＩＰＯニューステージ・ファンド＜為替ヘッジあり＞（年２回決算型）

米国ＩＰＯニューステージ・マザーファンド受益証券を通じて米国株式に投資を行いました。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかりました。

▶米国ＩＰＯニューステージ・マザーファンド

新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を中心に選別投資を行いました。

組入銘柄数は概ね60銘柄程度で推移させました。

2021年２月中旬以降、インフレ率の上昇やそれに伴う長期金利の上昇が懸念材料として台頭しましたが、当ファンドの投資対象企業は相対的にマクロ動向の影響を受けにくく、独自の技術を活かし中長期的に持続的な成長が可能であると判断したため、個別企業の成長性に注目した投資を継続しました。

企業への取材を基にした業績見通しや株価水準を勘案し、銘柄の入れ替えを行いました。

また、企業ごとの業績動向を踏まえつつ、株価の動きに対応した個別銘柄の組入比率調整を適宜行いました。

収益拡大余地が限定的と判断した「DATADOG INC - CLASS A」や

「AVALARA INC」などの売却を行う一方で、民泊仲介サイトを運営し、事業拡大の余地が大きいと思われる「AIRBNB INC-CLASS A」や３Ｄコンテンツの制作・運用に関して高い技術力を持つと判断した「UNITY SOFTWARE INC」などを新規に組み入れました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　目	第３期 2020年11月17日～2021年５月17日
当期分配金（対基準価額比率）	**2,600**（17.198%）
当期の収益	－
当期の収益以外	2,600
翌期繰越分配対象額	2,518

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶**米国ＩＰＯニューステージ・ファンド＜為替ヘッジあり＞（年２回決算型）**

米国ＩＰＯニューステージ・マザーファンド受益証券を高位に組み入れる方針です。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

▶**米国ＩＰＯニューステージ・マザーファンド**

2020年３月下旬以降、株式市況は大きく上昇しましたが、期待先行で上昇してきた面もあり、現行水準からの上値は重いと考えます。新型コロナウイルスのワクチン接種の進展が、景気回復期待を支援する一方で、インフレ率の上昇やそれに伴う長期金利の上昇が懸念されます。しかしながら、各国の政府と中央銀行は財政出動や金融緩和の修正を急がない方針を強調しており、上値は重いものの、引き続き財政、金融の両面からの政策に支えられ、下値もまた限定的と思われます。当ファンドは、株式公開（ＩＰＯ）から概ね５年以内の中型以上の米国株式への投資を基本とし、新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を選定します。ソフトウェアや小売、バイオの分野において優れた企業が多いため特に注目し、銘柄選定に努める方針です。

お知らせ

▶約款変更

・該当事項はありません。

▶その他

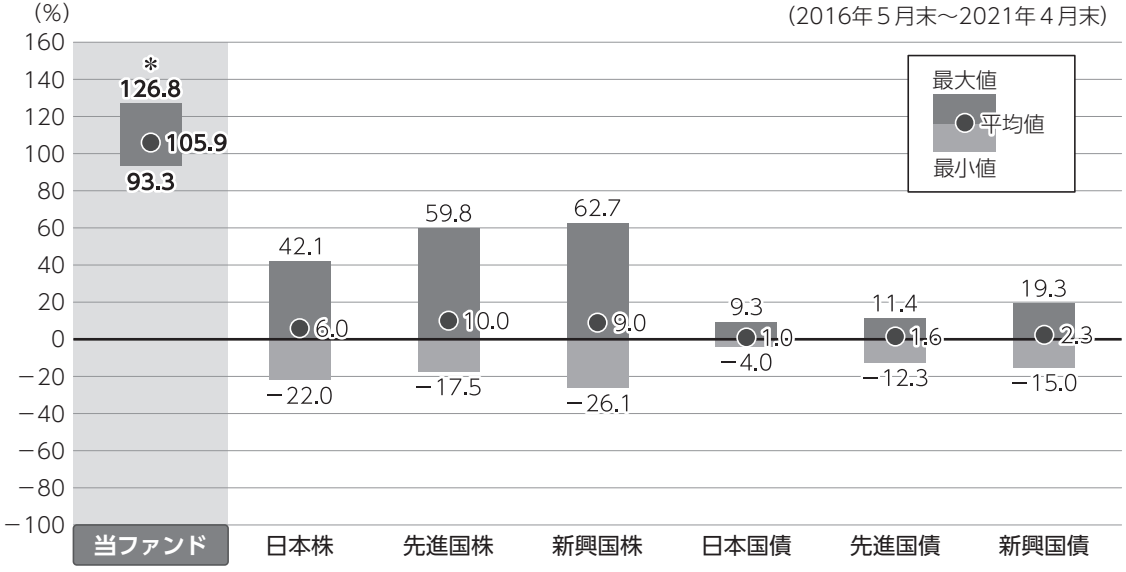
・該当事項はありません。

＊本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から２ヵ月以上が経過していることにご留意ください。なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ（https://www.am.mufg.jp/）にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2029年11月15日まで（2019年11月15日設定）
運用方針	米国ＩＰＯニューステージ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の株式に投資を行います。 マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。
主要投資対象	**■当ファンド** 米国ＩＰＯニューステージ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	■米国ＩＰＯニューステージ・マザーファンド 米国の株式を主要投資対象とします。
運用方法	米国の株式を実質的な主要投資対象とし、主として値上がり益の獲得をめざします。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2016年５月から2021年４月の５年間における１年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。
＊ファンドについては2020年11月～2021年４月の同様の騰落率を表示したものです。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）
先進国株	ＭＳＣＩ コクサイ・インデックス（配当込み）
新興国株	ＭＳＣＩ エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）
日本国債	ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ（国債）
先進国債	ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）
新興国債	ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ダイバーシファイド

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。
（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。
●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。
●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2021年５月17日現在

当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

（組入銘柄数：１銘柄）

ファンド名	第３期末 2021年５月17日
米国ＩＰＯニューステージ・マザーファンド	97.7%

※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

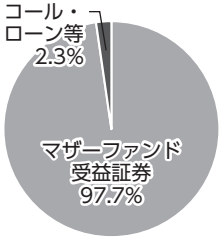
純資産等

項　目		第３期末 2021年５月17日
純資産総額	(円)	5,181,923,403
受益権口数	(口)	4,139,421,099
１万口当たり基準価額	(円)	12,518

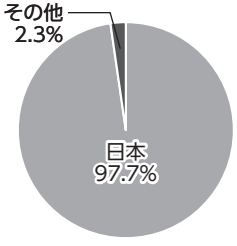
※当期中において追加設定元本は2,725,408,137円
同解約元本は　1,126,772,023円です。

種別構成等

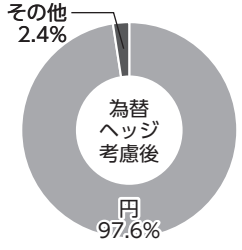
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が５％未満の項目は「その他」に分類しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

※【国・地域別配分】は、組入ファンドの発行地を表示しています。

291809

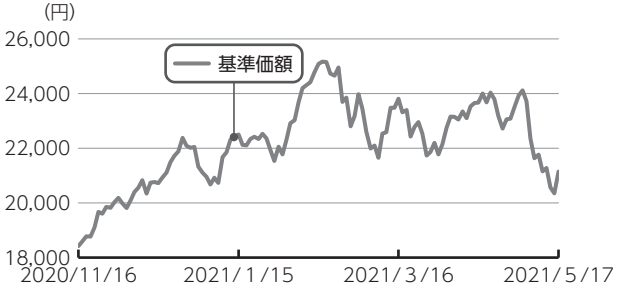
2021年５月17日現在

組入上位ファンドの概要

▶米国ＩＰＯニューステージ・マザーファンド

基準価額の推移

2020年11月16日～2021年５月17日



１万口当たりの費用明細

2020年11月17日～2021年５月17日

項目	当期	
	金額(円)	比率(%)
(a)売買委託手数料	17	0.075
（株式）	(17)	(0.075)
(b)有価証券取引税	0	0.000
（株式）	(0)	(0.000)
(c)その他費用	2	0.007
（保管費用）	(1)	(0.005)
（その他）	(0)	(0.002)
合計	19	0.082

期中の平均基準価額は、22,237円です。

※項目の概要については、前記「１万口当たりの費用明細」をご参照ください。

組入上位10銘柄

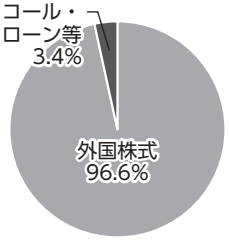
（組入銘柄数：64銘柄）

	銘柄	種類	国・地域	業種／種別	比率(%)
1	LYFT INC-A	株式	アメリカ	運輸	3.7
2	BJ'S WHOLESALE CLUB HOLDINGS	株式	アメリカ	食品・生活必需品小売り	3.5
3	CHEWY INC - CLASS A	株式	アメリカ	小売	3.2
4	UBER TECHNOLOGIES INC	株式	アメリカ	運輸	3.2
5	CARVANA CO	株式	アメリカ	小売	3.2
6	CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	株式	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.1
7	SQUARE INC - A	株式	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.1
8	SHOPIFY INC - CLASS A	株式	カナダ	ソフトウェア・サービス	3.0
9	PINTEREST INC- CLASS A	株式	アメリカ	メディア・娯楽	2.9
10	OKTA INC	株式	アメリカ	ソフトウェア・サービス	2.6

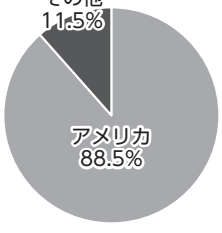
※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。
※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。

種別構成等

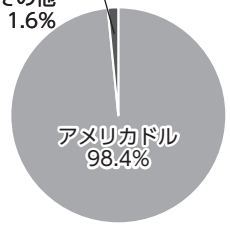
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が５％未満の項目は「その他」に分類しています。
※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。
※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

指数に関して

▶「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

●東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）

東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す株価指数です。ＴＯＰＩＸに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、ＴＯＰＩＸの算出もしくは公表の方法の変更、ＴＯＰＩＸの算出もしくは公表の停止またはＴＯＰＩＸの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

●ＭＳＣＩ コクサイ・インデックス（配当込み）

ＭＳＣＩ コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、ＭＳＣＩ コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●ＭＳＣＩ エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

ＭＳＣＩ エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、ＭＳＣＩ エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ（国債）

ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ（国債）とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）

ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

●ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ダイバーシファイド

ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ダイバーシファイドとは、Ｊ．Ｐ．モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はＪ．Ｐ．モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

MUFG
三菱UFJ国際投信